

令和7年4月入学 総合研究大学院大学先端学術院先端学術専攻
極域科学コース入学者選抜試験 小論文 5年一貫制博士課程

<注意事項>

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ・ 試験時間は60分です。
- ・ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- ・ 試験開始の合図後に、解答用紙の指定の欄に受験番号、氏名を記入しなさい。
- ・ 解答用紙は横書きで使用しなさい。
- ・ 解答用紙が複数枚にわたる場合には、すべての解答用紙に受験番号、氏名を記入し、さらに、解答用紙右下の所定の欄に、ページ数を記入しなさい(2枚の場合には、1/2、2/2、3枚の場合には1/3、2/3、3/3)。
- ・ 解答用紙がさらに必要な場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- ・ 構想メモ用紙は自由に使ってよい。
- ・ 試験中は机の上の見やすい場所に受験票をおきなさい。
- ・ 試験中に机の上におけるのは、受験票の他、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(手動式のもの)、時計(計時機能だけのもの)です。
- ・ 耳栓は使用できません。
- ・ ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用しなさい。
- ・ 試験時間中は、監督者の指示に従いなさい。従わない場合は退室させることがあります。
- ・ 不正行為と認められた場合は、受験自体を無効とします。
- ・ 試験室に入室してから試験終了までは、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合を除いて原則として一時退室を認めません。やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従いなさい。一時退室が認められた場合でも、原則として試験時間の延長は認めません。
- ・ 試験終了5分前になったら、終了5分前の合図をします。
- ・ 試験終了後、問題冊子、解答用紙、構想メモ用紙を持ち帰ってはいけません。

<小論文>

本問題は、論理的な思考、人に物事を伝える表現ができるかどうかを問うための問題であり、考えが客観的に正しいか否かを問うものではない。その点に留意して論述すること。

近年、博士号取得者を取り巻く環境は様変わりしつつある。国際的な共同研究はもとより、専門分野の垣根を超えた分野横断型の共同研究が増加している。ネット検索により大抵の知識や資料が即座に得られ、オンラインにより専門家同士で気軽に交流することも可能となった。

このような時代において、博士課程を過ごす期間に、研究力のほかに養うべき能力、またその能力を訓練するための手段や効率的な時間の使い方について、あなたの考えを 1000 字程度で述べよ。なお、論述タイトルを冒頭に記入すること。